

申込み
受付中!

市民セクター全国会議 2021

変容する社会と 市民活動の広がり

全国オンライン開催 + 3会場

東北

北陸・信越

九州



2021年11月26日(金) 17:45-19:15 27日(土) 10:30-18:30

全国オンライン開催

宮城県仙台市、新潟県上越市、福岡県大牟田市に
オフサイトの特設会場を設置
(新型コロナウイルスの感染拡大状況により変更になる場合があります。)



いま、社会は大きく変容しています。

人口減少による生活に必要なサービスの縮小に代表されるように、社会構造の変化が進む中で、さらに昨年から新型コロナウイルスの感染拡大が起き、私たち一人ひとりの生活、行動は大きく変化しています。状況が変化することで、課題も生じますが、新たな可能性も同時に生まれています。

インターネットの積極活用が進んだことで、生活する地域や時間の制限を超えて同じ問題意識を持つ人同士がつながり、共同で取り組みを行うことが可能になりました。

いま、社会がどのように変化しようとしているのか。

その中で地域ではどのような課題と可能性が生じるのか。

そして私たちはどのように新しい状況に対応していくのかを考えていく必要があります。

そこで、今回の市民セクター全国会議では、例年通りの東京開催ではなく、各地域からの発信と全国からの発信を受けて議論を行い、各地で展開されている市民の自発的な取り組みが、変容する社会にも通用するものとなるための機会を創ることを目指します。

- 主催** 市民セクター全国会議 2021 実行委員会
特定非営利活動法人 日本 NPO センター
- 共催** 市民セクター全国会議 2021 宮城・仙台実行委員会
市民セクター全国会議 2021 新潟・上越実行委員会
市民セクター全国会議 2021 福岡・大牟田実行委員会
- 参加費** 【非会員】 3,000円
【日本 NPO センター正会員】 2,000円(クーポンコード必須)
*割引は正会員限定です。クーポンコードは、会員メーリングリストや郵送で順次お知らせします。ご不明な場合は事務局までお問合せください。
- 参加対象** NPO、NPO 支援組織、財団、企業(SDGs・ESG・社会貢献活動担当者、新規事業開発担当者の方など)、行政(市民活動支援担当課、生活困窮、男女協働参画等担当課職員の方など)、その他、研究者、学生、個人など興味がある方ならどなたでも
- 後援** 一般社団法人 環境パートナーシップ会議
公益財団法人 公益法人協会
認定特定非営利活動法人 国際協力 NGO センター(JANIC)
社会福祉法人 全国社会福祉協議会
一般社団法人 日本経済団体連合会、日本生活協同組合連合会、仙台市、上越市、大牟田市、宮城県、新潟県、福岡県、内閣府



オープニング

11月26日(金) 17:45-19:15

登壇者

望月 優大氏 (もちづき ひろき)
ライター

1985年生まれ。ライター。著書に『ふたつの日本「移民国家」の建前と現実』（講談社現代新書）。認定NPO法人難民支援協会が運営するウェブマガジン「ニッポン複雑紀行」の編集長を務める。ほかにニューズウィーク日本版でのコラム連載、朝日新聞論壇委員など。子どもの貧困など様々な社会問題に取り組む非営利団体の支援にも携わっている。

登壇者

村木 厚子氏 (むらき あつこ)
津田塾大学 客員教授

1955年高知県生まれ。土佐高校、高知大学卒業。78年労働省(現厚生労働省)入省。女性政策、障がい者政策などに携わる。2009年、郵便不正事件で有印公文書偽造等の罪に問われ、逮捕・起訴されるも、10年無罪が確定、復職。13年から15年まで厚生労働事務次官。退官後は津田塾大学客員教授を務めるほか、伊藤忠商事(株)、住友化学(株)の社外取締役などを務める。また、累犯障害者を支援する「共生社会を創る愛の基金」や、生きづらさを抱える若年女性を支援する「若草プロジェクト」の活動にも携わっている。



聞き手 大島 誠 (おおしま まこと)

市民セクター全国会議2021実行委員長／特定非営利活動法人日本NPOセンター副代表理事／特定非営利活動法人くびき野サポートセンター 理事

セッション

セッション1 【大牟田会場】11月27日(土)10:30-12:00

今だからこそ高めたい！ 地域のレジリエンス ～しなやかさ×しづとさ～

今や「地域課題」という言葉が、各所で使われるようになってきました。暮らしの場としての「地域」を見渡すと、少子高齢化・人口減少・産業衰退・公共交通の確保・防災力の向上など枚挙に暇がないほど、見過ごすわけにはいかない課題が山積しています。かたや全国のいくつかの地域では、民間が主導する形で、地域活性化や次世代育成に挑む動きもみられます。

このセッションでは、その先駆けである福岡県大牟田市をフィールドに開催します。世界遺産「明治日本の産業革命遺産」がある同市は、近代以降に産炭地として繁栄した後、エネルギー政策の転換により基幹産業が大きく衰退しました。困難な課題に属性を超えた連携も図りながらいち早く向き合ってきた背景があるため、令和2年7月豪雨では大きく被災しつつも、日ごろのつながりが素地となり、自助・共助で乗り切らんとしています。大牟田市を題材に、「レジリエンス(しづとさ)」を高める要点をあぶり出します。

セッション2 【仙台会場】11月27日(土)13:30-15:00

東北発 市民セクターのスクラップ&ビルド! 「つながりのデザイン」

東日本大震災のあと、すべての人が、いのちとくらしのあり方について声をあげる主体になった東北・宮城/仙台。私たち市民と市民セクターは、この10年間、組織や分野・領域を越境し、痛みに寄り添い、立ち上がりに伴走し、そして未来にむけて活動してきました。そこでみえてきたキーワードのひとつが、「つながりのデザイン」。

セッション3 【上越会場】11月27日(土)16:00-17:30

フォロワーとつくるまち

人口減少と高齢化が進む地方において、NPO等や自治体、住民組織、企業など多様なプレイヤーが多様な形態でまちづくりに関わっています。中でも、地方で暮らし、地域の素材や人を紡いでいくことを生業とする人たちに対して、市民がその活動を支持することでさらに活動が広がり、魅力的な地域をつくっています。

日本最古級の映画館を中心としたエリアリノベーション。過疎化が進む山間集落の拠点として運営を続ける温泉入浴施設。まちづくりを目的とせず、形態にとらわれず、暮らしを大切にしながら地域の魅力に磨きをかけていく。こうした姿が世代や立場を超えた共感者を得て、新しいコミュニティを形成し、取り組みを広げています。

地方における新たな潮流を読み解きながら、これからのまちづくりを探ります。

クロージング

11月27日(土) 17:45-18:30(予定)

市民セクター全国会議とは

社会課題解決に取り組む全国のNPOやNPO支援組織、企業、行政などが一堂に会し、市民社会の創造を目指し、現代社会が直面している社会課題や今後あるべき取り組みを議論する場。2002年から隔年開催、今年10回目を迎えます。市民セクターとは、NPO法人だけでなく、社会福祉法人、公益法人、一般法人、協同組合、地縁組織、また企業市民や個人など、社会課題解決に取り組む幅広い主体が含まれます。

